

インフォメーション

インクルーシブ事業連合主催 ランチ付き福祉ツアー

楽しい、カッコいい、自分たちが行きたい場をつくる
～NPO法人シニアライフセラピー研究所の地域づくり～

NPO法人シニアライフセラピー研究所は藤沢市鵜沼海岸で、高齢者福祉をはじめ障害福祉、傾聴ボランティア育成など、様々な事業を展開しています。

日程 7月13日(木)9:10 藤沢駅集合 解散 13:00 予定
見学場所 (就労継続支援B型事業所) 福祉コミュニティカフェ亀吉、パン工房亀吉
(デイサービス) カルチャースクール亀吉
かめキッチンでランチをいただきます。➡

参加費 1,000円 (交通費自己負担)

定員 18人

参加申込締切 7月3日(月)

2018年にオープンした、カフェ&ランチ・レストラン「かめキッチン」のランチメニューは、デイサービス「カルチャースクール亀吉」の利用者さんたちが厨房で作り提供しています。



お申込み・お問合せ：生活クラブ運動グループ・インクルーシブ事業連合 事務局 担当:平岡
(生活クラブ東京 たすけあいネットワーク事業部内) Tel:03-5426-5207

インクルファンド・サポーター登録のお願い

あなたの**1日10円**で、つながり・支えあう豊かなまちを!



サポーター登録していただいた方からの**毎月300円**の登録寄付を財源に、居場所づくり、子育て支援、障がい者(児)支援事業など、様々な事業や活動に費用を助成しています。ぜひサポーター登録して地域の活動をご支援ください!

● 班・個別配送の方は注文用紙(OCR用紙)に下記6桁の注文番号と申込口数をお書きください。

インクルファンド登録寄付 1口300円(毎月)	
申込期間	5/29(月)~6/2(金)
注文番号	116319
集金月	2023年7月から 毎月

生活クラブのインターネット注文 **eくらぶ** インターネット注文 **eくらぶ**からもお申込みいただけます。(6月1回)

*登録寄付は中止のお申し出がない限り続きます。
すでに登録されている方が申込みされると7月分の請求が重複してしまうのでご注意ください

● **デポ組員の方はWEBサイトから** <https://www.inclusive-gr.com/supporter/> へご登録いただくかお電話にてご連絡ください。



● お問合せ: インクルーシブ事業連合事務局 Tel:03-5426-5207 Fax:03-5426-5203
(生活クラブ東京 たすけあいネットワーク事業部内) 担当:平岡

つながって実現! 市民主体のまちづくり型福祉

インクルーシブ通信

2023年6月
VOL. 44



発行:生活クラブ運動グループ・インクルーシブ事業連合 発行責任者:小寺浩子 <https://inclusive-gr.com/>

インクルーシブ事業連合・2022年度の活動

市民版地域福祉計画(*)づくり支援



現在20の地域協議会が市民版地域福祉計画を策定しています。これから計画づくりを進める地域や、計画の中で描いた福祉のしくみづくりに取り組む地域の後押しになるように、出前講座やフォーラムの開催支援を行いました。(写真:世田谷地域協議会のまち歩き&勉強会)

安心ネットワーク構想連絡会

安心ネットワーク構想連絡会を実施し、31の地域協議会が参加しました。練馬、小金井、狛江の策定と実行に関する活動報告と意見交換などを行い、参加した各地域の状況について情報共有しました。

インクルファンドによる助成事業



組合員からの寄付を原資に助成事業を行っています。今年度は国分寺地域協議会の市民版地域福祉計画に基づく事業の立上げとして、「にわのいえ・もとまち」による、地域の居場所「にわには」の開設費用として213万円の助成を決定しました。

共に働く場づくりの推進

働きづらさを抱える人と共に働く事業所への指定寄付を実施し、エコメッセが寄付目標額を達成しました。また、共に働く場事業所の活動報告会「働きにくさを抱えた人も、共に働く場を増やそう!」を実施し、報告者含め22人が参加しました。

介護保険プロジェクト



2024年度の制度改定に向けた政策提案を行うため、学習会を2回行い、介護保険の自己負担2割を標準化しないこと、ケアプランを有料化しないこと、要介護1・2の訪問介護・通所介護を地域支援・総合事業に移行しないことを求める要望書を衆議院議員の大河原雅子さんと厚生労働省に提出しました。(写真:学習会講師の鏡論さん、服部万里子さん)

子育て支援フォーラム2022



フォーラム「命を育む性教育」を実施し、72人が参加しました。地域の活動として稲城、世田谷の活動報告を共有しました。(写真:講師の「命育」代表・宮原由紀さん)

東京都への予算提案



福祉事業の現場の声に基づく意見や提案を集め、2023年度の東京都予算に対する要望をまとめ、提出しました。

(*) 市民版地域福祉計画

多様な人々が共に生きるインクルーシブな地域社会づくりに向けて、運動グループ地域協議会が策定する中長期計画。

インクルーシブ事業連合 2023年度総会

- 2023年6月24日(土)14:00(受付開始13:45)
- 会場:生活クラブ館スペース1・2 オンライン併用(世田谷区宮坂3-13-13、小田急線経堂駅徒歩3分)
- インクルファンドで助成した府中・ワーカーズまちの縁がわテラツア(写真)、小平市の轍えっさほいさ(片付け事業)の活動報告もあります!



【インクルーシブ事業連合構成団体】生活クラブ生協・東京/NPO法人アビリティクラブたすけあい(ACT)/ACT たすけあいワーカーズ・コレクティブ連合/NPO法人ACT人とまちづくり/社会福祉法人悠遊/東京ワーカーズ・コレクティブ協同組合/東京・生活者ネットワーク/東京CPB(コミュニティパワーバンク)/認定NPO法人市民シンクタンクひと・まち社/NPO法人まちぽっと/環境まちづくりNPOエコメッセ

環境まちづくりNPOエコメッセ

2002 年生活クラブ生活協同組合の組合員の思いから始まったエコメッセは、法人設立20 年を迎えることができました。現在10 基礎自治体にある14 か所の拠点（チャリティショップ）の強みを活かし、お家に眠る衣類雑貨等を提供いただき販売（地域循環）しています。収益は太陽光による市民発電所、植樹、雨水貯留タンク設置費用等の身近な足元の環境問題に使います。

学校や企業に出張して環境出前講座も開催しています。今、地球規模でおおぜいで考えねばならない「気候危機」、「気候正義」、市民参画による「まちづくり」「資源循環」「持続可能な経済循環」等とともに考える場を展開しています。まちや地域協議会等でも環境出前講座を開催しませんか？企画をお待ちしています。

環境出前講座の様子

◆文京地域協議会 春休み企画 LEGO を使って子どもも大人も楽しく考えよう地球の未来



◆昭島市内の保育園（年中年長児）主催～生活の中で SDGs を考えよう～

お家で棄てられるはずだった材料（廃食油、使いかけのクレヨン等）でエコキャンドル作



◆多摩きた生活クラブ主催
「こどもわくわく WORK パーク」着物胴裏で
アクリルたわし代替品 指編み ちとちゃん



◆多摩南生活クラブ主催
地方創生版 SDGs
カードゲーム



◆昭島ネット主催
2030SDGs
カードゲーム



お問い合わせ

環境まちづくりNPO エコメッセ
〒154-0016 世田谷区弦巻2-8-17
TEL:03-6453-2442



フォーラム開催支援

インクルーシブ事業連合では、生活クラブ運動グループ地域協議会が主催する、市民版地域福祉計画に関連するフォーラム等の開催に対して1カ所あたり3万円を上限に費用を助成します。（但し、運動グループ内だけでなく広く地域に参加を呼びかけるものが対象です。）

● 対象になる費用

会場費、講師料（交通費含む）、広報費、見学会参加者の交通費

● 対象団体

生活クラブ運動グループ地域協議会

*昨年度に引き続き連続して申請される場合は、前年度の実施内容をふまえてより踏み込んだ内容になるようにしてください。

● 対象となる実施期間

2024年3月31日（日）まで



中野地域協議会 2019年度実施
子どもの遊び場・居場所シンポジウム

● 申請締切

企画日の前々月の1日

● 申請までの流れ

- ①地域協議会からインクルーシブ事業連合事務局に申請用紙を請求➡申請用紙を提出
- ②インクルーシブ事業連合の運営委員会にて申請内容が目的に沿っているかを確認し、助成を承認
- ③終了後1か月以内に報告書を提出
➡インクルーシブ事業連合運営委員会にて助成額を承認➡助成金振込み

出前講座&見学会(企画支援)

地域福祉に関する生活クラブ運動グループ団体の様々な取り組み事例や、助成金の情報などを共有し、市民版地域福祉計画で描いた地域福祉のしくみづくりを後押しします。

講座内容

市民版地域福祉計画をつくろう

市民版地域福祉計画、市民のための市民による安心ネットワーク構想の説明と、先行事例を紹介。

社会を豊かにするお金の循環をつくろう(ファンド説明会)

運動グループによる市民事業への助成制度の紹介。

あなたのまちに「まちのほっとスペース」をつくろう

生活クラブとACTがすすめる、まちのほっとスペース構想と実践例を紹介。（ほっとスペースは居場所・相談・ちょっとした手助けの3つの機能を持つ地域の拠点）

運動グループによる福祉事業の実践(学習会・見学会)

運動グループ団体の高齢者・障がい者福祉事業、子育て支援事業や活動の実践例の見学をリクエストに応じてコーディネート。

働きづらさを抱えている人と「共に働く」場を増やそう

ハンディキャップを持つ人、引きこもりがちだった人など一般就労が難しい状態にある人と共に働く場を増やすためのインクルの構想を紹介するとともに、運動グループの事業所の具体的な取り組み事例を紹介。



世田谷地域協議会 2022年度実施
ほっとスペースの見学と学習会

<見学対象事業所例>

- ・ACTグループ：たすけあいワーカーズによるデイサービス、まちのほっとスペース
- ・社会福祉法人 悠遊：認知症対応型グループホーム、デイサービス、小規模多機能型居宅支援事業
- ・東京ワーカーズ・コレクティブ：食事サービス、子育て支援、共に働くことをテーマにした事業等
- ・生活クラブ：保育園、子育て広場、サービス付き高齢者住宅、児童発達支援・放課後等デイサービス
- ・その他運動グループ団体による居場所、片付け事業、障がい者支援事業など

お問い合わせ

インクルーシブ事業連合事務局
TEL:03-5426-5207
生活クラブ東京・たすけあいネットワーク事業部内